

授業科目	コミュニケーション中国語				実務家教員担当科目	-					
単位	1.	履修	選択	開講年次	1	開講時期	後期				
担当教員	陳 青鳳										
授業概要	コミュニケーション中国語では、「実用中国語会話」の基礎知識を学び終えた学生を対象に、勉強の継続性を考え、より一層高い講読力、聴取力及び会話力を養うことを教授する。中国語に対し関心を持ち、豊かな表現を楽しみながら語彙と文型の学習をする。										
授業形態	この授業は講義形式と演習形式で行う。			授業方法	①アクティブ・ラーニングにより、グループワークや振り返りを行う。②ICTを活用して学習課題の提示や提出等を行う。③メールやチャット等により、学生と教員間で学習に関するコミュニケーションの機会を設ける。						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基礎的な発音をクリアし、ピンインの表記を十分に使いこなせることができる。</li> <li>②【実用中国語会話】で習った文法を踏まえ強化し、基本文型を応用することができる。</li> <li>③日常的に使用される語彙や構文を増やすことができる。</li> <li>④実用性のある会話能力を培うことができる。</li> </ul>										
理想的レベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>①発音記号「ピンイン」を習熟し、それを正確に表記して発音することができる。</li> <li>②第1課～第16課で学んだ文法を理解し、それを活用して文章を書くことができる。</li> <li>③基礎的な学力を完全に定着し、中国語の「聞く」「話す」「読む」「書く」の四つの能力をもっと高めることを期待する。</li> <li>④授業で学んだ内容を、国際社会で人と自由に会話を交わせる能力を養成することができる。</li> </ul>										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験	50%										
小テスト	20%										
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%										
レポート外の提出物	10%										
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	T011704J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
予習：CDを使って、毎課の会話文の発音を予習すること。										1	
復習：習った単語や例文の内容を反復練習すること。											
授業計画											

第1回	<p>テーマ：第1課～第9課の総合復習</p> <p>学習内容：①四声の声調を正しく発音する。 ②ピンインの記号を正確に表記する。 ③前期で学習した基本的な文法について、自由に運用できるか、復習問題を解きながら再度確認する。</p>
第2回	<p>テーマ：第10課</p> <p>学習内容：①'請'の言い方 ②経験文</p>
第3回	<p>テーマ：第10課の復習</p> <p>学習内容：①第10課で学んだ内容について、正しい運用ができていないか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。</p>
第4回	<p>テーマ：第11課</p> <p>学習内容：①存在文 ②方位詞</p>
第5回	<p>テーマ：第11課の復習</p> <p>学習内容：①第11課で学んだ内容について正しい運用ができていないか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。</p>
第6回	<p>テーマ：第12課</p> <p>学習内容：①年齢の言い方 ②時間詞</p>
第7回	<p>テーマ：第12課の復習</p> <p>学習内容：①第12課で学んだ文法について正しい運用ができていないか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。</p>
第8回	<p>テーマ：第13課</p> <p>学習内容：①時間量の言い方 ②前置詞—在について</p>
第9回	<p>テーマ：第13課の復習</p> <p>学習内容：①第13課で学んだ内容について正しい運用ができていないか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。</p>
第10回	<p>テーマ：第14課</p> <p>学習内容：①完了文 ②比較文</p>
第11回	<p>テーマ：第14課の復習</p> <p>学習内容：①第14課で学んだ内容について正しい運用ができていないか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。</p>
第12回	<p>テーマ：第15課</p> <p>学習内容：①助動詞 ②方向補語</p>
第13回	<p>テーマ：第15課の復習</p> <p>学習内容：①第15課で学んだ内容について正しい運用ができていないか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。</p>
第14回	<p>テーマ：第16課</p> <p>学習内容：①助動詞 ②結果補語 ③主述述語文</p>
第15回	<p>テーマ：第16課の復習と後期のまとめ</p> <p>学習内容：①第16課で学んだ内容について正しい運用ができていないか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。③後期で学習した単語及び構文の総合まとめ。</p>

テキスト	実学実用（ライト版）（陳淑梅・劉光赤 著 朝日出版社）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>①標準中国語辞典（上野恵司 著 白帝社）</p> <p>②漢語学習辞典（相原茂 著 朝日出版社）</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>①毎週の復習発表や小テストの内容については、授業の中で指示をする。</p> <p>②提出した課題に添削指導を行い並びにコメントを記入する。</p> <p>③共用の授業資料や解答は classroom に掲示する。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>①この授業は実際に受講する皆さんに発音などの発表があるので、必ず講義の復習を行ってください。</p> <p>②積極的に中国語検定試験や HSK 検定に参加してください。</p> <p>③学習マナー（遅刻、私語、他人に迷惑な行為など）は徹底すること。</p> <p>④自主的に単語や簡体字の練習帳を作成してください。</p>